

## (2) 文化財保存活用地域計画策定の進め方について

### ◆策定までの期間

令和3年から3カ年で作成し、令和6年度に文化庁長官による認定を目指す

### ◆地域計画の策定方法

- ・有識者、文化財所有者、経済・観光関連団体、地域活動団体、市民(公募)からなる協議会を設置し、計画の素案を検討
- ・庁内関連部局の部長級からなる庁内検討委員会、課長級からなる庁内作業部会を実施
- ・さいたま市文化財審議会からの意見聴取
- ・ワークショップ、シンポジウム、パブリックコメント等
- ・文化庁、埼玉県からの指導・助言

# さいたま市文化財保存活用 地域計画策定協議会委員名簿

(五十音順、敬称略)

	氏名	分野	所属等
1	青木 義脩	郷土史	浦和郷土文化会会長
2	伊藤 義夫	商工	さいたま商工会議所常務理事
3	大嶋 法道	文化財所有者	宗教法人慈恩寺代表役員
4	金子 政浩	観光	公益社団法人さいたま観光国際協会事務局長
5	木本 和男	市民公募	公募委員
6	作山 康	まちづくり	芝浦工業大学教授
7	花井 紀子	市民公募	公募委員
8	東角井 真臣	文化財所有者	宗教法人氷川神社権宮司
9	宮瀧 交二	歴史	大東文化大学教授
10	渡辺 洋子	建造物	芝浦工業大学客員教授(文化財保護審議委員)

# 庁内検討委員会・庁内作業部会委員名簿

文化財保存活用地域計画策定庁内検討委員会			文化財保存活用地域計画策定庁内作業部会		
局	部	氏名	課所室	氏名	計画への関わり
総務局	総務部	穂刈 浩	アーカイブズ センター	高橋 昌秀	歴史資料保存活用、 市史編纂
市民局	市民生活部	織田 真由美	コミュニティ推進課	五島 みゆき	自治会、各区コミュニティ課
スポーツ文化局	文化部	野口 敦史	文化振興課	吉田 茂	文化芸術・伝統文化
経済局	商工観光部	矢口 敦彦	商業振興課	原田 冬彦	伝統産業
			観光国際課	渋谷 仁	観光
都市局	まちづくり推進部	柳瀬 純	まちづくり総務課	善如寺 健	まちづくり
教育委員会	学校教育部	平沼 智	指導1課	藤田 昌一	学校教育
教育委員会	生涯学習部	千葉 裕	博物館	高力 弘	文化財等保存活用
			文化財保護課	青木 文彦	—

# ◆文化財保存活用地域計画に記載する項目

## 第1章 目的と位置づけ

計画作成の目的と背景、位置づけ等

## 第2章 さいたま市の概要

自然・地理的環境、社会的環境、歴史的環境

## 第3章 さいたま市の文化財の概要

指定文化財及び把握している未指定の文化財リスト、調査履歴等

## 第4章 さいたま市の文化財の特徴

さいたま市の文化財の特徴、歴史文化の特徴

## 第5章 文化財の保存・活用に関する方針と措置

保存・活用の課題整理、方針、具体的な取組

## 第6章 文化財の一体的・総合的な保存と活用

関連文化財群、ストーリーの構築

## 第7章 文化財の防災・防犯

過去の記録、防災・防犯体制と体制整備の方針

## 第8章 文化財の保存・活用の推進体制

推進体制整備の課題、基本方針

## ◆策定までのスケジュール

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
検討項目	現状・課題整理 骨子案作成	素案作成	素案とりまとめ	策定 文化庁長官による認定
策定協議会	◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	◎
検討委員会	◎	◎	◎ ◎	◎
作業部会	◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	◎
文化財保護 審議会	◎ ◎	◎ ◎	◎ ◎	◎
その他			12月議会報告 パブコメ	認定申請

## ◆令和3年度スケジュール

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全体		協議会等の設置			協議会委員選任								
		調査											
		課題整理／骨子案作成											
庁外	策定協議会					第1回協議会			第2回協議会				第3回協議会
庁内	検討委員会				第1回委員会								
	作業部会				第1回部会				第2回部会				第3回部会

令和3年度は、文献調査を実施するとともに、文化財を取り巻く現状や課題の整理を行い、文化財の保存・活用の基本方針を定めたい。

### 策定協議会の検討内容

- 第1回 策定主旨、地域計画に記載する項目、今後のスケジュール
- 第2回 骨子案、課題抽出、課題解決の方向性
- 第3回 文化財の保存・活用の基本方針の検討